

リフォーム現場より

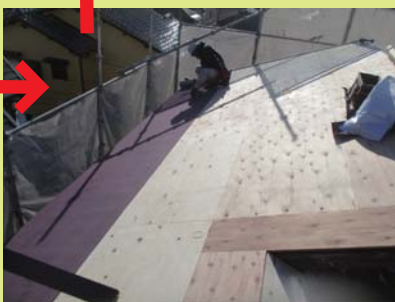
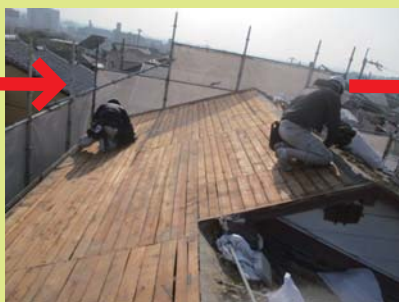
川西市 K様邸

耐震

川西市の簡易耐震診断を申し込まれ、診断の結果耐震補強が必要という結果だったので、補強計画を立て、工事をさせていただきました。

耐震補強に有効な工事にはいろいろあるのですが、今回は屋根の軽量化と筋交いの設置及び耐震金物の取付けの様子をご紹介します！

重たい瓦屋根からスレートへ葺き替えました。



筋交いと耐震金物の取付けをしました。



筋交いを入れたり、金物をつけて補強することで、地震に強い家に！

川島織物セルコンって会社ご存知ですか？

京都市左京区にある天保14年（1843）創業の老舗織物メーカーで、明治24年には宮内庁御用達になりました。現在はLIXILのグループ会社になっています。先月、市原工場へ見学に行ってきました。

カーテンなどのインテリア商品はもちろんのこと、着物や帯、お相撲さんの化粧まわし、舞台の緞帳（どんちょう）や旗などの伝統美術工芸品は川島織物さんの技の結晶。国立劇場や歌舞伎座の緞帳も川島織物さんのモノづくりの技術が詰まった作品のひとつです。たまたま見学の時に作成中だった緞帳は、宝塚歌劇場の舞台に4月からお目見えするとのこと。長〜い織機を前に職人さんが1本1本横糸を通して織り上げていきます。まさに職人技！また、100回記念を機に新調されたのが、毎年甲子園球場で開催されている高校野球の深紅の大優勝旗。「この織機で織っていたんですよ」と指さす先には、まだ赤い縦糸が残ったままの織機が……。なんかこの会社って凄い!!と思わされました。工場内撮影禁止だったので、写真で紹介できないのが残念です。

私たちが普段の生活や暮らしに普通に取り入れているインテリア商品。いろんなメーカーがありますが、川島織物さんのこだわりの技術とモノづくりへの情熱は確かですね。

梅田のグランフロント大阪にインテリア商品のショールームがありますので、良かったら覗いてみてくださいね。



来夏の第100回全国高校野球選手権大会に使用する3代目の「深紅の大優勝旗」が、京都市左京区の工場で織り上げられ、「深紅」の色に糸を染める作業や、西陣織技術者による織り上げが完了しました。これを表と裏にして縫い合わせて仕上ります。今年の夏、記念すべき第100回大会から優勝校の手に！

朝日新聞バーチャルより

OPEN

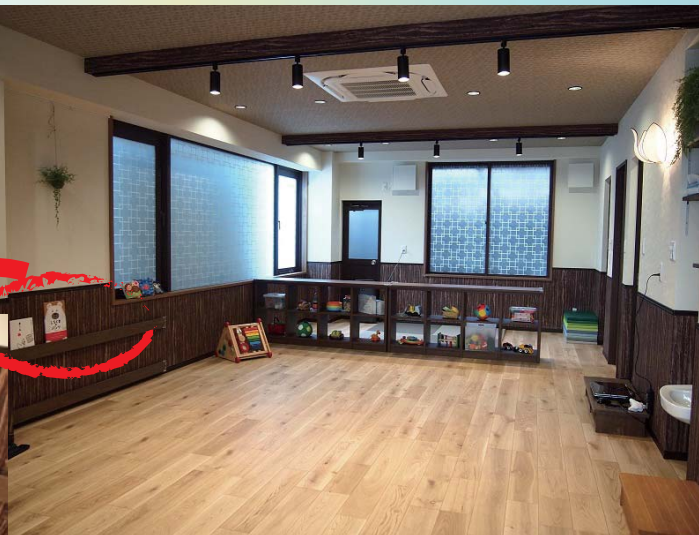
アマナ保育園

この4月に、川西市萩原台にある萩原寺番館（テナントビル）内に、0歳〜2歳の子供たちをお預かりする保育園がOPENしました。開園に当たり、店舗改装のお手伝いをさせていただきました。



改装前

壁に本棚を造り付けました。



お母さんがここから荷物を入れます。



保育士の先生が裏から出せます



「子供たちが、自分のおうちのように楽しく安心して過ごせる空間を…」というオーナーさんの想いの詰まった保育園です。

川島テキスタイルスクール
ワークショップ

こちらの工場の隣には、スクールがあります。染色や織に関する専門学校です。一般向けにはワークショップが開催されています。数日から数週間かけて学べる楽しい講座が用意されていますよ（有料）。通えない人のために宿泊施設もありますよ。興味のある方はお問い合わせを！WEBから申込できます。

